

SSH事業 PS「課題探究」研究発表会

2年生文系生徒対象のPS（プロジェクトスタディ）「課題探究」の研究発表会を、12月25日（火）に実施しました。

研究の成果をポスターにまとめ、7分間で発表と質疑応答を行いました。中間発表会の反省をふまえ、エビデンスとしてのデータ・資料を再検討したり、課題解決のための提案を練り直したりと、各班それぞれに研究の深まりが見られました。また、実物投影機を使ってデータを提示するなど、工夫を凝らした発表もありました。

当日は、島根大学教授 松下 幸之助様、NPO法人日本サイエンスサービス参事 前田 義幸様に審査、講評をお願いしました。また、益田市五輪キャンプ誘致課 板井様にご来校いただき、サイクリング班への質問を頂戴しました。

中間発表以降、人口拡大課 清水様、匹見総合支所地域振興課 井上様、田中様にお世話になり、生徒の質問に対してご回答いただきました。また、松下先生には、年間を通じて、プログラムについての指導助言、小麦班に対する指導を賜りました。本プログラムは今年度が初めての取り組みであり、その多くを手探りで進めていきました。生徒のがんばりはもちろんですが、校外のたくさんの方々にご支援いただき、なんとか形になったと感じています。

お世話になりました関係の皆様には厚くお礼申し上げます。

振り返りの中で、生徒からプログラム実施に対する建設的な意見が出てきたことは、大きな収穫です。主体的に学んだことの現れではないかと思えます。

以下は感想の抜粋です。

課題を見つけることがとても難しく、苦戦しました。はじめは「温泉」にどうにかつなげようと視野が狭くなってしまったけど、温泉で利用している薪ボイラーから派生して、木材活用というテーマにたどり着きました。いろいろな視点から物事を見ることの大切さを知ることができました。また、エビデンスを示すために、どのような資料が強力な根拠になるかを考えるのが大変でした。本当に必要な資料を見極め、取捨選択した経験は、高校でもその後も役立つと思います。

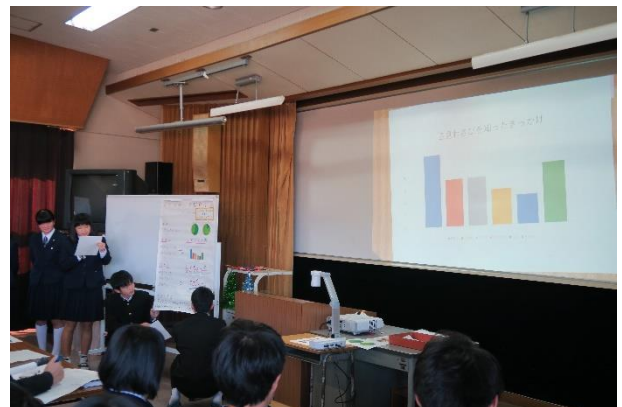
「小麦」をテーマにした地域の活性化について考え、一年次に行った「地域巡検」や「関西実習」の発表よりもはるかに濃い調べをすることができ、とても楽しかったです。調べたり話し合ったりしていくうちに、他地域の事例やデータをもとに実現できそうなプランを立てることができ、達成感を得ることができました。

最初はどうやってデータをまとめたらよいか分かりませんでした。中間発表会では、グラフがわかりにくいなど、不十分どころが多くあったので、明確な情報を集めるよう努力し、発表をスムーズに進めることができてよかったです。「協力する」ことの大切さも学ぶことができました。

益田を発展させることはとても大変なことだと改めて感じ、地域貢献や社会貢献に対する関心が高まりました。エビデンスや解決策を十分に考察したつもりでしたが、質問されたときに不十分な点が多々あったので、もっと様々な角度や立場から物事を考えることが大切だと改めて感じました。

グループで協力して進めるうちに、最終的にどのような提案を示したいのかまで、きちんと道筋を立てて取り組むことができました。松下先生もおっしゃっていたように、正解のないことをするのはとても大変でしたが、その分達成感もありました。

どの班も根拠が明確に提示されており、中間発表よりもグレードアップしていました。1年生のときの、「地域巡検」や「関西実習」の経験が活かしているのだと実感します。こういった活動はとてもやりがいがあります。3年間を通して、プレゼン力や考察力が身につくのが目に見え、自分の成長が実感できるところも、こうした取り組みの良いところだと思います。



審査員評価、生徒の相互評価の結果、以下の班が選出されました。

最優秀賞

- 1組小麦B 「食フェスは匹見を救う！ ～食フェスを通じた低アレルギー小麦の発信～」
寺井夢乃 林杏華 松田夢 両見颯真

優秀賞

- 2組小麦B 「夢こむぎ in Japan ～小麦アレルギー患者の減少に向けて～」
田中美音 橋本愛美 福原柊子 馬庭由帆 山崎春衣

- 2組温泉B 「ねらいうち☆ ～台湾・香港を対象としたインバウンド効果をめざして～」
波田地鞠亜 藤村陸 室田竜成 渡辺ももか

優良賞

- 1組小麦A 「うどんてスマイル ～新たな給食の開発による低アレルギー小麦市場の拡大～」
岩本悠奈 川本卓 岸本南帆 齊藤さくら 篠原由美子

- 2組小麦A 「誰でも食べられるインスタントヌードル ～低アレルギー小麦を使ってアレルギーで苦しむ人を笑顔に～」
稲澤龍聖 遠藤結佳 沖田ももこ 櫻井雄太

- 1組わさびA 「匹見わさびを世界の『WASABI』へ」
大石希望 小原勇貴 番地春佳 松井千優

1組小麦B班・2組温泉B班は、2月7日（木）に行われる「SSH生徒研究発表会」での発表を行います。

<研究テーマ一覧>

- 1組サッカー 「サッカーで脂肪を蹴りとばそう！！ ～課題解決のためのアプリ提案～」
1組サイクリング 「コイ（漕い）で走り出せ！ LOVE サイクル」
2組マラソン 「ランナー数を増やすには??」
2組ボルダリング 「いわ見にボルダリング」
1組温泉A 「ほっこり匹見プロジェクト ～薪ストーブ燃料による匹見経済の発展～」
1組温泉B 「温泉で福祉をあたたく ～匹見温泉を福祉の拠点に～」
2組温泉A 「今よりモリモリ森もり券 ～地域通貨の利用圏域拡大による地元経済の活性化～」
1組わさびB 「忘れてませんか？ 匹見わさびの存在」
2組わさびA 「GCFで復活・幻の匹見ワサビ」
2組わさびB 「わさび知名度 UP 計画」